



報道関係 各位

名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班  
代表 酒々井眞澄 学生代表 藤井祐宇  
電話 052(853)8991  
名古屋市立大学事務局学生課  
課長 南谷健介 電話 052(853)8019

学生の手で山岳診療を  
ささえる！

## 「名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班」

コロナ禍を乗り越え、今夏も1か月間活動！

「名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班」は、北アルプスの蝶ヶ岳山頂（2,677m）直下にある「蝶ヶ岳ヒュッテ」内の診療所にて活動し、**今年で27年目**になります。新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年と令和3年の診療活動は中止、令和4年から規模を縮小して再開、去年は学生19名、医療スタッフ12名で計19名の患者診療（発熱対応やヘリ搬送含む）を行いました。

今年の「名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班」は学生と本学の医療者や卒業生たちが活動します。現在、学生と教員が協力して7月24日（水）の診療所開所に向けて準備を進めています。

平成29年にはボランティア山岳医療活動という社会貢献の取り組みに対して北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会から感謝状をいただきました。また、高地医学、遠隔地医療および環境保全に関する研究と教育の場となっています。

**5年ぶりに「壮行会」**を下記のとおり開催します。取材をご検討いただけますようお願いいたします。

### 記

- 1 日時 令和6年6月2日（日） 12:00～13:30
- 2 場所 名古屋市立大学医学研究科研究棟11階、講義室B
- 3 対象者 学生部員、卒業生、医療スタッフ、関係者など
- 4 内容 各学生登山班の班長の決意表明など
- 5 参加費 無料（事前申し込み不要、直接会場にお越しください）
- 6 URL <http://chogatake.umin.jp>

## 《私たちの活動の一部を紹介させていただきます》

### 1 壮行会

診療活動の決起会として壮行会を行います。当日の壮行会前に行われる講演会（11:00～）では蝶ヶ岳ヒュッテオーナーの中村こずえ様にご講演いただきます。

### 2 山岳医療活動 診療所開所期間（7月24日（水）～8月18日（日））

学生が交代で蝶ヶ岳ヒュッテに宿泊して医師の診療活動をサポートします。例えば、問診や診察の補助、薬剤やガーゼなどの管理と補充を行います。学生は診療所内に24時間待機し早朝や夜間でも患者さんを受け入れる体制を整えています。診療所の周知や体調不良者の早期発見を目的として登山者に対して声かけ活動（予防的介入活動）も行っています。

### 3 運営会議（通年）

毎週火曜日に学生と教員が診療所開所に向けて必要事項を議論し決められたスケジュールに合わせて準備を進めます。

### 4 勉強会（通年）

学生は診療所で必須な技能と知識をつけることを目的とした勉強会を毎週行っています。勉強会のテーマは「患者さんの話を聞く医療面接」「体温、血圧、脈拍の測定方法」のような基本技術に関する内容から、「高山病の症状と予防」「薬の使い方」などの専門知識に関する内容まで幅広く設定されています。これは学生により企画運営され皆熱心に取り組んでいます。

### 5 連携施設訪問

当該診療所では例年100～200名の受診者があります（去年は規模縮小のため受診者19名）。病態によっては下山後の医療機関受診を指示する場合があります。毎年5月には、安曇野日赤病院（安曇野市）、相澤病院（松本市）や日本大学医学部徳沢診療所（上高地）に教員が訪問しています。ヘリコプターによる搬送事例もあるため長野県警察本部航空隊（松本空港内）にも訪問しています。

### 6 報告書発行

名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班では毎年の活動内容をまとめた報告書を作成してホームページに公開しています。（2023年度報告書はA4サイズ全78ページ）

<http://chogatake.umin.jp/syokai.html>

《診療活動への取り組みを紹介する資料》

医療スタッフ募集ポスター

(学内に掲示します)

# 2024年 名古屋市立大学 蝶ヶ岳ボランティア診療所 医療スタッフ募集

上高地ルート

・名古屋→止高地→徒歩2時間  
→徳沢→登山5時間→蝶ヶ岳

三股ルート

・名古屋→安曇野→車→三股→  
登山6時間→蝶ヶ岳

今から27年前にボランティア活動を通した社会貢献を目的として蝶ヶ岳山頂(2,677m)直下にある蝶ヶ岳ヒュッテ内に診療所が設置されました。7月中旬～8月中旬の期間に学生、教員、卒業生などが診療活動に参加しています。

高山病・外傷・虫刺症などの診療時に医・看護・薬学部の学生が医療スタッフをサポートします。医療スタッフが常駐することで安全登山に大きく貢献しています。

医療スタッフが行うことの例：診察、投薬、高山病予防指導、点滴、

酸素投与、外傷処置、テーピング、医療相談、ヘリコプター搬送判断など

山頂からの展望、ご来光や星空など自然の美しさを一緒に体験しましょう！  
ご参加を心よりお待ちしております。

募集  
期間

7/20(土)～21(日)  
7/24(水)～8/18(日)

初めて参加希望の方は診療班員(OB/OG/夏山参加者など)の推薦が必要です  
(7/20～7/21は学生不在となります)

お知らせ

今年は5年ぶりに  
壮行会を行います  
日程：6/2(日)  
午後  
場所：医学部桜山  
キャンパス

お問い合わせ

<http://chogatake.unim.jp>  
[chogatake-staff@unim.ac.jp](mailto:chogatake-staff@unim.ac.jp)

診療班代表

酒々井 眞澄

学生担当者

古田 優菜 佐藤 一輝 菊池 柁人

猪熊隆之氏による教育講演会ポスター

(新入部員が決まり、3回の練習登山が完了して実際の診療活動が始まる約1か月前に行っています、気象現象の基本と応用、蝶ヶ岳の気象、落雷時の対応など2時間の講義です)

名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班山岳気象講演会2024

# 蝶ヶ岳の 気象特性と 雲から学ぶ 気象リスク



講師

猪熊 隆之 氏

天気を知り登山をすれば  
百戦殆からず

2024

日時

6/18

火

17:00～

会場

オンライン

[zoom ミーティング]

ミーティングIDとパスワードは  
事前にお知らせします

お問い合わせ

学生代表 藤井祐宇

✉ c221077@ed.nagoya-cu.ac.jp

【講師プロフィール】

1970年生まれ。  
全国18山城59山の山頂の天気予報  
<https://yamatenki.co.jp/>を運営する  
国内唯一の山岳気象専門会社ヤマテンの代表  
取締役。  
中央大学山岳部監督。  
国立登山研修所専門調査委員及び講師。  
「山の日」アンバサダー。  
カシオ「プロトレック」開発アドバイザー。  
チョムカンリ（チベット）、エベレスト西稜  
（7650mまで）、剣岳北方稜線冬季全山縦走  
などの登攀歴がある。  
日本テレビ「世界の果てまでイッテQ」の  
登山隊やNHK「クレータサミッツ」、東宝  
「春を背負って」、東映「草原の椅子」など  
国内外の撮影をサポートしているほか、  
山岳交通機関、スキー場、旅行会社、山小屋  
などに配信し、圧倒的な信頼を得ている。  
2011年秋に、国内初の山岳気象専門会社  
「ヤマテン」を設立。  
著書に山岳気象予報士で恩返し（三五館）、  
山岳気象大全（山と溪谷社）、山の天気のだま  
されるな！（山と溪谷社）。共著に山の天気  
リスクマネジメント（山と溪谷社）、安全登山  
の基礎知識（スキージャーナル）、登山の科学  
（洋泉社）

名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班 主催

予防的介入活動で登山者に配布するカード（名刺サイズ、二つ折り）

私たちが推奨する蝶ヶ岳登山での水分補給1.5～2Lは、私たちが行った研究結果（酒々井眞澄他，蝶ヶ岳での登山中の水分摂取量と急性高山病発症との関連，登山医学 37：144-149，2017）に基づいています。

	<p>名古屋市立大学 蝶ヶ岳ボランティア診療班</p> <p><a href="http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/igakf.dir/chyogatake.htm">http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/igakf.dir/chyogatake.htm</a></p>
--	--

<p>蝶ヶ岳ヒュッテには名古屋市立大学 蝶ヶ岳ボランティア診療所があります</p> <p>開所期間：7月中旬～8月中旬</p> <p>～高山病の予防～</p> <p>☆ゆっくりと深い呼吸を!!</p> <p>☆こまめな水分補給を!!</p> <p>蝶ヶ岳登山では1.5～2Lの水分補給を心がけましょう</p>	<p>～高山病の症状～</p> <p>頭痛・不眠・食欲不振・吐き気・むくみ 空咳・息切れ・疲労・脱力感</p> <p>☆☆特に注意する症状</p> <p>安静時の息切れ 泡を伴った咳 トンチンカンな応答</p>
--	---

高山病予防啓発ポスター

（蝶ヶ岳ヒュッテ内・上高地の徳沢ロッジ内・安曇野市の三股登山口に掲示します）

**高山病について**  
 名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班

**1. 登山中の水分量と高山病**

高山病では水分量もその発症に関係していることが私達の研究で分かってきました。例えば、体重50kgの人が6～7時間かけて蝶ヶ岳を登る場合は1.5から2L程度の水分摂取が推奨されます。

十分な水分摂取にも心がけて高山病予防につなげましょう。

**2. 高山病の症状**

高山病には、頭痛や吐き気以外にも、食欲不振、疲労感、めまい、息苦しさ、不眠などの症状があります。心配な症状があれば医師の診察を受けましょう。

蝶ヶ岳ボランティア診療班では、登山客の皆様を対象としたアンケートを行っています。気軽にお答えいただければ幸いです。

### 診療所の前で開所式

開所の初日には「名古屋市立大学  
蝶ヶ岳ボランティア診療所」の看板  
を取り付けます。（閉所日には取り  
外します）



### 夕食後に行う医療スタッフと学生との症例検討会（診療所内）

当日に受診者の問診を担当した学生が主  
訴や行動歴、摂取水分量、Lake-Louise  
Score等をサマリーし、診察を担当した医  
師は診断や処置、指導などについて説明し  
ます。当日の全受診者について患者サマリ  
ー文章として関係者内で情報共有します。



### 蝶ヶ岳ヒュッテと診療所

（医療スタッフの下山時に学生が手を振って見送る様子）

